



## 令和8年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

令和8年5月14日

上場会社名 株式会社トーア紡コーポレーション 上場取引所 東  
 コード番号 3204 URL <https://www.toabo.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 長井 渡  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 経理担当 (氏名) 竹川 宗一郎 TEL 06-7178-1158  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：無  
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 令和8年12月期第1四半期の連結業績（令和8年1月1日～令和8年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和8年12月期第1四半期	4,164	△4.6	167	△19.9	183	△4.0	235	—
令和7年12月期第1四半期	4,366	0.3	209	19.4	191	△4.1	△3	—

(注) 包括利益 令和8年12月期第1四半期 321百万円 (—%) 令和7年12月期第1四半期 24百万円 (△95.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
令和8年12月期第1四半期	26.67	—
令和7年12月期第1四半期	△0.44	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
令和8年12月期第1四半期	34,334	14,173	41.3	1,605.57
令和7年12月期	34,309	13,975	40.7	1,583.15

(参考) 自己資本 令和8年12月期第1四半期 14,173百万円 令和7年12月期 13,975百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
令和7年12月期	—	0.00	—	14.00	14.00
令和8年12月期	—	—	—	—	—
令和8年12月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 令和8年12月期の連結業績予想（令和8年1月1日～令和8年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,500	5.9	800	40.3	720	△1.5	520	△20.8	59.03

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	令和8年12月期1Q	8,940,448株	令和7年12月期	8,940,448株
② 期末自己株式数	令和8年12月期1Q	113,031株	令和7年12月期	112,964株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	令和8年12月期1Q	8,827,474株	令和7年12月期1Q	8,766,861株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、資料の発表日現在における将来の経済環境予想等の前提に基づいて作成されたものであり、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(セグメント情報等の注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	9
(収益認識関係) .....	9

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善を背景に個人消費や設備投資が底堅く推移し、緩やかな回復傾向が続いております。一方で、中東地域における地政学リスクが急速に高まり、原油価格や原材料価格の高騰による経済への影響など、先行き不透明な状況となっております。

このような状況のもと、当社グループは市場ニーズを先取りする高付加価値・高品質商品を提供する「暮らしと社会の明日を紡ぐ企業」として、競争力の強化と収益性の向上に取り組んでまいりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,164百万円（前年同期比4.6%減）、営業利益は167百万円（前年同期比19.9%減）、経常利益は183百万円（前年同期比4.0%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は235百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失3百万円）となりました。

セグメント別の経営成績は次のとおりであります。

#### [衣料事業]

衣料事業は、各種繊維を原料とする衣料用素材の製造・販売および制服の縫製加工、ニット製品の製造・販売を行っております。

毛糸部門は、羊毛相場の高騰を受けて客先からの受注が振るわず、減収となりました。

ユニフォーム部門のスクール制服向け素材およびニット製品は、スクールアパレルの在庫調整の局面が未だに収束せず、減収となりました。官公庁制服向け素材は別注案件の減少と調達量の減少により、減収となりました。企業制服向け素材も追加受注の不調により、減収となりました。

テキスタイル部門は、客先である郊外店アパレルの前売りが不調で受注数量が減少し、減収となりました。

毛糸製造販売を主体とする中国現地法人は、日本向けの受注が減少し、減収となりました。

この結果、売上高1,292百万円（前年同期比15.0%減）、営業利益32百万円（前年同期比65.6%減）となりました。

#### [インテリア産業資材事業]

インテリア産業資材事業は、自動車用内装材、住宅建材・排水処理資材・土木資材・緑化資材などさまざまな用途の産業用資材、インテリア関連製品、オレフィン系短繊維の製造および販売を行っております。

国内においては、自動車の生産量が戻り、産業資材関係の受注も順調に推移しました。しかしながら、中東情勢の緊迫化に伴い、中東向け自動車の販売台数が減少傾向にあります。

自動車内装材部門は、生産販売が非常に好調で増収となりましたが、原材料価格の高騰により減益となりました。

ポリプロファイバー部門は、自動車内装材用原綿およびカーペット用原綿は順調に推移し、増収増益となりました。

カーペット部門は、需要は停滞しましたが、販管費が低減したため、減収増益となりました。

特殊繊維部門は、カーボン繊維の受注好調により機械のメンテナンスを行いながらも微増収を確保しております。下期以降は増産体制の構築を目指しております。

不織布部門は、防草関係の工事が延期となりましたが、寝装、緑化関係が順調に推移したため、増収増益となりました。

この結果、売上高1,741百万円（前年同期比3.3%減）、営業利益88百万円（前年同期比67.1%増）となりました。

#### [エレクトロニクス事業]

エレクトロニクス事業は、半導体・電子機器の製造および販売を行っております。

中国生産の主力製品である電動工具向けコントローラーにおいて米国関税政策、カントリーリスク等の要因で米国向け受注が減少したため、減収となりました。

この結果、売上高286百万円（前年同期比4.0%減）、営業損失4百万円（前年同期は営業利益3百万円）となりました。

[ファインケミカル事業]

ファインケミカル事業は、ヘルスケア関連薬品、電子材料用および工業用薬品の製造および販売を行っております。

電子材料分野は、半導体向けの生産販売が堅調に推移し増収となりました。医薬分野は、復調の兆しが見え始めており、第2四半期以降の販売増が見込まれます。

この結果、売上高336百万円（前年同期比4.5%増）、営業利益12百万円（前年同期比22.7%減）となりました。

[不動産事業]

不動産事業は、主に郊外型ショッピングセンター・ロードサイド店舗・オフィスビルの賃貸などを行っております。

ショッピングセンターのテナントの一部が撤退した影響を受け、減収減益となりました。

この結果、売上高220百万円（前年同期比2.0%減）、営業利益127百万円（前年同期比5.3%減）となりました。

[その他]

その他の事業は、自動車学校の運営、ヘルスケア商品の販売、洋菓子店の運営などを行っております。

自動車教習事業は、高校生の2月以降の入学状況が前年と比べ低調であったため減収となりました。

ヘルスケア事業は、化粧品分野でOEM化粧品等の販売により増収となりました。

洋菓子店の運営事業は、ほぼ前年並みで推移しました。

この結果、その他の事業全体の売上高は287百万円（前年同期比43.6%増）、営業利益4百万円（前年同期は営業損失5百万円）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末比25百万円増加し、34,334百万円となりました。

その主な要因は、流動資産のその他が減少した一方で、電子記録債権や現金及び預金等が増加したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末比172百万円減少し、20,161百万円となりました。その主な要因は、長期借入金が増加した一方で、短期借入金が増加したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末比197百万円増加し、14,173百万円となりました。その主な要因は、利益剰余金とその他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和8年12月期の業績予想につきましては、令和8年2月13日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,973	2,096
受取手形及び売掛金	2,127	1,978
電子記録債権	547	986
商品及び製品	2,715	2,654
仕掛品	553	625
原材料及び貯蔵品	2,004	2,035
その他	833	329
貸倒引当金	△4	△4
流動資産合計	10,750	10,701
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,049	2,115
機械装置及び運搬具（純額）	562	576
土地	17,055	17,055
リース資産（純額）	103	100
建設仮勘定	95	31
その他（純額）	77	90
有形固定資産合計	19,944	19,970
無形固定資産		
その他	35	33
無形固定資産合計	35	33
投資その他の資産		
投資有価証券	2,875	2,912
繰延税金資産	89	99
その他	669	673
貸倒引当金	△55	△57
投資その他の資産合計	3,578	3,628
固定資産合計	23,558	23,632
資産合計	34,309	34,334

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (令和7年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (令和8年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,399	1,538
短期借入金	5,175	4,224
未払法人税等	251	160
賞与引当金	-	120
その他	1,157	921
流動負債合計	7,984	6,964
固定負債		
長期借入金	6,394	7,218
繰延税金負債	4,480	4,507
退職給付に係る負債	830	820
長期預り敷金保証金	509	516
資産除去債務	56	56
その他	77	76
固定負債合計	12,349	13,196
負債合計	20,333	20,161
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,940	3,940
資本剰余金	3,564	3,564
利益剰余金	4,871	4,983
自己株式	△54	△54
株主資本合計	12,321	12,433
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,130	1,182
繰延ヘッジ損益	3	1
為替換算調整勘定	520	555
その他の包括利益累計額合計	1,653	1,739
非支配株主持分	0	0
純資産合計	13,975	14,173
負債純資産合計	34,309	34,334

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
売上高	4,366	4,164
売上原価	3,428	3,280
売上総利益	937	884
販売費及び一般管理費	728	716
営業利益	209	167
営業外収益		
受取利息	3	2
受取配当金	0	0
為替差益	-	16
補助金収入	18	27
その他	7	13
営業外収益合計	28	58
営業外費用		
支払利息	29	32
持分法による投資損失	1	0
為替差損	5	-
その他	10	10
営業外費用合計	47	43
経常利益	191	183
特別利益		
固定資産売却益	-	0
投資有価証券売却益	-	177
特別利益合計	-	178
特別損失		
固定資産廃棄損	0	0
固定資産圧縮損	-	1
災害による損失	0	0
特別損失合計	0	1
税金等調整前四半期純利益	191	360
法人税、住民税及び事業税	127	150
法人税等調整額	69	△25
法人税等合計	197	125
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6	235
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△2	△0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	235

(四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△6	235
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	133	52
繰延ヘッジ損益	△11	△1
為替換算調整勘定	△78	27
持分法適用会社に対する持分相当額	△12	7
その他の包括利益合計	31	85
四半期包括利益	24	321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	27	321
非支配株主に係る四半期包括利益	△2	△0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	衣料事業	インテ リア産業資 材事業	エレク トロニクス 事業	ファイ ンケミカル 事業	不動産 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,519	1,801	297	321	225	4,166	200	4,366	-	4,366
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4	5	0	-	5	16	81	97	△97	-
計	1,524	1,806	298	321	231	4,182	281	4,464	△97	4,366
セグメント 利益又は 損失(△)	94	52	3	16	135	302	△5	296	△86	209

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである自動車教習事業、ヘルスケア事業等が含まれております。
2. セグメント利益又は損失の調整額△86百万円には、セグメント間取引消去0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△87百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント						その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期 連結損益 計算書 計上額 (注) 3
	衣料事業	インテ リア産業資 材事業	エレク トロニクス 事業	ファイ ンケミカル 事業	不動産 事業	計				
売上高										
外部顧客への 売上高	1,292	1,741	286	336	220	3,877	287	4,164	-	4,164
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4	5	1	-	3	15	82	97	△97	-
計	1,297	1,746	287	336	224	3,892	369	4,262	△97	4,164
セグメント 利益又は 損失(△)	32	88	△4	12	127	257	4	261	△94	167

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントである自動車教習事業、ヘルスケア事業等が含まれております。
2. セグメント利益又は損失の調整額△94百万円には、セグメント間取引消去△0百万円、各報告セグメントに配分していない全社費用△93百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費等であります。
3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)
減価償却費	108百万円	94百万円
のれんの償却額	1	—

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間 (自 令和7年1月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	衣料事業	インテリア 産業資材 事業	エレク トロニクス 事業	ファイ ンケミカル 事業	不動産 事業	計		
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	1,517	1,778	297	321	14	3,929	200	4,130
その他の収益	2	23	—	—	210	236	—	236
計	1,519	1,801	297	321	225	4,166	200	4,366

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車教習事業、ヘルスケア事業等が含まれております。

当第1四半期連結累計期間 (自 令和8年1月1日 至 令和8年3月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント						その他 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
	衣料事業	インテリア 産業資材 事業	エレク トロニクス 事業	ファイ ンケミカル 事業	不動産 事業	計		
売上高								
顧客との契約から 生じる収益	1,289	1,718	286	336	15	3,645	287	3,933
その他の収益	2	23	—	—	205	231	—	231
計	1,292	1,741	286	336	220	3,877	287	4,164

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、自動車教習事業、ヘルスケア事業等が含まれております。